

平成29年度エコファーマー全国交流会 (in 宮城) 開催要領 ～環境保全型農業の一層の推進を目指して～

1. 趣 旨

我が国の農業は、農業の持つ本来の機能のほか、環境に対する公益的機能を高めるなど、環境と調和した持続的農業の全国的・全面的な展開を目指す必要があります。このためには、環境負荷の軽減、温室効果ガスの削減、生物多様性の保全など環境保全機能の向上を図る取組を広げ、これらの取組が消費者、流通関係者にも支持されるようにしていくことが重要です。

このため、全国各地で先駆的な取組を行っているエコファーマー達が連携し、先進的な技術や経験を交流しながら研鑽するとともに、消費者や流通関係者との交流を図る「エコファーマー全国交流会 (in 宮城)」を開催致します。

2. 主 催 全国エコファーマーネットワーク

3. 後 援(予定) 農林水産省、宮城県、大崎市、JA 古川、JA みどりの、JA いわでやま、JA 加美よつばみやぎ生活協同組合、全国環境保全型農業推進会議、(一財)日本土壌協会

4. 参加者 エコファーマー、農業者、行政・普及機関、農業団体、消費者、流通関係者、企業

5. 日時・内容

講演会

日 時:平成29年7月 11 日(火) 13:00～17:30(受付開始:12:00)

会 場:JA 古川本店3階 大会議室 大崎市古川北町 3-10-36(TEL:0229-23-6511)

定 員:150名(参加費:1,000 円)

内 容

(1)挨拶 開会挨拶 全国エコファーマーネットワーク 会長 香取 政典
来賓挨拶 農林水産省課長、宮城県課長、大崎市市長

(2)報 告

① 全国エコファーマーネットワーク活動報告 ネットワーク副会長 佐伯 昌彦

② 宮城県での環境保全型農業の取組 宮城県農林水産部農産園芸環境課技術副参事 齋藤公仁彦

(3)講演

①基調講演「農政改革・農協改革でどうなる、どうする水田農業」

東北大学大学院農学研究科教授 冬木 勝仁

②地域で進める環境保全型農業 (有)たじりエコベジタブル代表取締役 佐々木陽悦

③消費者に直結した米づくり JAいわて花巻花巻地域水稻生産部会東和支部長 小原 君雄

(4)パネルディスカッション(15:30～17:25)

テ ー マ 「消費者とともに進める環境保全型水田農業」

コーディネーター 東北大学大学院農学研究科教授 冬木 勝仁

パネラー 農林水産省生産局農業環境対策課長 及川 仁

(有)たじりエコベジタブル代表取締役 佐々木陽悦

JAいわて花巻花巻地域水稻生産部会東和支部長 小原 君雄

コープ東北店舗商品本部生鮮部農産部門商務 高橋 透

情報交換・交流会

日 時:平成29年 7月 11(火) 18:00～20:00

会 場:芙蓉閣 大崎市古川駅前大通 6-2-8 (TEL:0229-23-0550)

定 員:50名(参加費:4,000 円)

現地研究会

日 時:平成29年7月 12 日(水) 8:30～12:40(受付開始:8:15)

集合場所:JR 古川駅正面玄関前(帰着場所も同じ) バスで移動

定 員:40名(参加費:3,000 円)

訪問先:(有)たじりエコベジタブル、(農)田尻アグリワーカーズ、田んぼの生き物調査現場、(株)一の蔵

エコファーマー全国交流会（in 宮城）開催案内

— 開催趣旨 —

我が国の農業は、農業の持つ本来の機能のほか、環境に対する公益的機能を高めるなど、環境と調和した持続的農業の全国的・全面的な展開を目指す必要があります。このためには、環境負荷の軽減、温室効果ガスの削減、生物多様性の保全など環境保全機能の向上を図る取組を広げ、これらの取組が消費者、流通関係者にも支持されるようにしていくことが重要です。

このため、全国各地で先駆的な取組を行っているエコファーマー達が連携し、先進的な技術や経験を交流しながら研鑽を深めるとともに、消費者や流通関係者との交流を図る「エコファーマー全国交流会（in 宮城）」を開催いたします。エコ農業に関心のある皆さまのご参加をお待ちしています。



開催日：平成29年7月11日（火）・12日（水）

主催：全国エコファーマーネットワーク

後援(予定)：農林水産省、宮城県、大崎市、JA 古川、JA みどりの、JA いわでやま、JA 加美よつば
みやぎ生活協同組合、全国環境保全型農業推進会議、(一財)日本土壌協会

7月11日（火）

■講演会 JA 古川本店3階 大会議室 (13:00～17:30) 定員 150名 参加費 1,000円 12:00 受付開始

- ◆挨拶 全国エコファーマーネットワーク、農林水産省、宮城県、大崎市
- ◆報告 全国エコファーマーネットワーク、宮城県
- ◆講演 1. 基調講演 「農政改革・農協改革でどうなる、どうする水田農業」
東北大学大学院農学研究科教授 冬木 勝仁 氏
2. 地域で進める環境保全型農業 (有)たじりエコベジタブル代表取締役 佐々木 陽悦 氏
3. 消費者と直結した米づくり JAいわて花巻 花巻地域水稲生産部会東和支部長 小原 君雄 氏
- ◆パネルディスカッション テーマ『消費者とともに進める環境保全型水田農業』
コーディネーター 東北大学大学院農学研究科教授 冬木 勝仁 氏
パネラー 農林水産省農業環境対策課長 及川 仁 氏
(有)たじりエコベジタブル代表取締役 佐々木 陽悦 氏
JAいわて花巻 花巻地域水稲生産部会東和支部長 小原 君雄 氏
コープ東北店舗商品本部生鮮部農業部門商務 高橋 透 氏

■情報交換会・交流会 芙蓉閣 (18:00～20:00) 定員 50名 参加費 4,000円

7月12日（水）

■現地研究会 (8:30～12:40) 定員 40名 参加費 3,000円 集合場所：JR古川駅正面口前 8:15 受付開始

- ◆訪問先 (有)たじりエコベジタブル、(農)田尻アグリワーカーズ、田んぼの生き物調査現場、(株)一の蔵

会場等のご案内(地図ほか)と申込書が裏面にあります

エコファーマー全国交流会(ご案内と申込書)

①講演会場(7月11日)

JA古川本店3階大会議室

宮城県大崎市古川北町 3-10-36 (TEL:0229-23-6511)

【電車】JR 東北新幹線古川駅正面出口から1.5 km
徒歩約18分 (陸羽東線古川駅からも同じ)

【車】東北自動車道古川I・Cから約4km、約10分
JA古川での無料駐車可

②情報交換・交流会(7月11日)

芙蓉閣

大崎市古川駅前大通 6-2-8 (TEL:0229-23-0550)

講演会場 JA 古川から徒歩約4分

(JR古川駅まで約14分) 無料駐車可

③現地研究会(7月12日)

集合・帰着場所: JR古川駅正面口前

(マイクロバス2台で移動)

※宿泊施設情報(駅に近いホテルの参考例。各自お申込み下さい)

○ホテルルートイン古川駅前

大崎市古川駅前大通 1-4-18 TEL:0229-22-0095

○東北イン古川駅前

大崎市古川駅前大通 1-4-29 TEL:0229-21-1047

○プラザホテル古川

大崎市古川駅前大通 2-1-18 TEL:0229-24-7700

○エクセルイン古川

大崎市古川駅前大通 3-1-3 TEL:0229-91-8533

○ホテルセレクトイン古川

大崎市古川北町 1-9-45 TEL:0229-22-4104

※ホテル宿泊者の駐車場

11日12時に入庫し、12日の現地研究会帰りまで無料駐車可とのことですが、このことは宿泊予約の際にご確認下さい。



7月3日(月)までにFAXまたはメールでお申し込み下さい。参加費は当日受付でお支払い下さい。

FAX 03-3219-1646

メール eco@japan-soil.net

ふりがな 氏名	所属・連絡先(電話・メール)	参加区分 (○印をご記入下さい)		
		講演会 7月11日 13:00~17:30	交流会 7月11日 18:00~20:00	現地研究会 7月12日 8:30~12:40
個人名とふりがなの記載をお願いします	全国エコファーマーネットワークの会員は会員番号をご記入下さい。			
	所属:			
	住所:			
	TEL:			
	メール:			
	会員番号:			
	所属:			
	住所:			
	TEL:			
	メール:			
	会員番号:			
全国エコファーマーネットワーク事務局(一般財団法人 日本土壌協会) 電話 (03)3292-7281 FAX (03)3219-1646 (担当:小松 清明) E-mail eco@japan-soil.net Web サイト http://www.japan-soil.net/				